

コンサート実施に係る感染予防のガイドライン

【出演校向け】

1. 演奏会前

- ①各学校健康観察票等で健康状態を把握する。
- ②次の事項に該当するような場合は参加の可否を管理職と十分に検討してください。
 - ・部活の生徒が罹患した場合
 - ・部活の生徒が濃厚接触者となった場合
 - ・学校で罹患者が出た場合

2. 当日の対応

- ①各学校健康観察票等で健康状態を把握する。
- ②生徒の健康状況チェック及び参加承諾書を集める。
 - ・出席生徒の行動記録や連絡先を把握し、感染の可能性がある時点で速やかに連絡できる体制を整えておく。
- ③コンサート会場で発熱等の訴えを確認した場合、会場にとどまるケースを想定し、他の者との接触を避けられる別室などの配慮を行う。顧問または引率者は、当該生徒の保護者に連絡し、当該生徒を保護者引取りとして安全に帰宅させ、管理職にも連絡をする。

3. 演奏会会場で注意すべき事項

- ①手洗い、消毒はしっかり行う。
- ②楽器を吹くとき以外は、マスクを取らない。
- ③演奏する以外にも、鑑賞をしている時も周囲の人と距離をあけること。
- ④遊具に触れる前後は必ず消毒をすること。
- ⑤飲食場所は広さとゆとりを持たせ、他者と密になることを避ける。
 - ・対面を避け、会話は控え目にする。
 - ・ゴミは全て持ち帰る。
- ⑥会場への移動等でも責任を持って集団感染のリスク（3密の条件）を避けること。